

# サ・メッセージ

あたたかな心のメッセージ  
San Message

豊田西病院 広報誌  
2003.3.31 Vol.14

14

地域の中でトータルな心のケアと社会復帰を支える



## —新病棟完成にあたって—

### ゆとりをもって リハビリテーションできる、 落ち着いた療養環境

院長 坪井 重博



昨年春から進めてまいりました病棟改築第I期工事が昨年12月に完了いたしました。

従来の精神科病棟のイメージを一新し、とくにアメニティとプライバシーに配慮した、療養環境として素晴らしいものができあがりました。

天窓から採光をとった明るいホール、各病室には落ち着いた雰囲気の木目調の整理ダンス(簡易ロッカー付)を据え、ベッド脇には外の景色が見渡せる窓を1つずつ配置するなど、ゆっ

たり過ごせる家庭生活に近い環境を整備しました。

今回完成した病棟は、おもに精神科リハビリテーションを中心としています。

急性期の症状を乗り越えた後、その身体的・精神的な疲れのために、対人関係、時間の使い方、身の回りの整理整頓、料理や買物など、生活技能そのものが障害されてしまった患者さんに利用していただきます。

入院してじっくりと時間をかけ、各種作業療法やレクリエーションを通じて、

生活障害を克服し、社会復帰を目指していただくことを支援します。そして退院後、自宅や福祉ホーム、グループホームなど、地域生活につなげていくことができるような精神科治療と看護の提供をしてまいります。

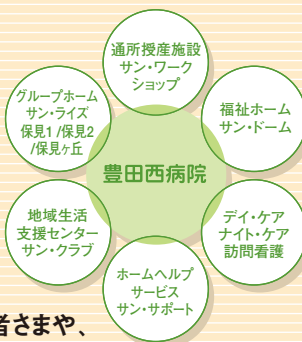
新しい病棟の完成に伴い職員一同、更に心を引き締め、今後も地域精神医療に貢献させていただき所存です。



完成したばかりの新しい病棟の様子。一見、病棟とは思えないそのたずまいは、アメニティにも配慮された、落ち着いたある療養空間を提供しています。

# 医療法人研精会の 医療システムのご紹介

私たち医療スタッフは、安心して診察を受けていただけるように、そしてきめ細かな配慮をし、かつ他部門とのスムーズな連携をとり、患者さまや、そのご家族の方々に安心して利用いただけるよう、常に体制を整えています。



● 上記の情報は2003年3月現在のものです。

## こころの疲れ

医師 小野 宏

### ひどく疲れたら、 治療を受けながら 休養しましょう

私たちは毎日いろいろなことに取り組まねばなりませんから、疲れます。しかし疲れるからといって、こころも体も使わないと駄目になってしまいますから、うまく使わなくてはなりません。普通の疲れは休めば回復しますが、疲れもひどくなると少しくらい休んでも回復が難しくなります。

ちょっと休むだけでは治りにくい、ひどい疲れについて説明しましょう。

第一段階は、疲れて気持ちにゆとりがなくなります。第二段階では、何となく調子が出ないし、体にどこかおかしい感じも出ます。さらに疲れがたまる、第三段階でいろいろなことが気になり過ぎたり、たいしたことでもないのに妙に心配になったりします。第四段階ではいらいらしてじっとしておられなくなったりします。ここまで来るとだいぶ疲れがたまった状態です。さらに進むと第五段階で、落ち込んで、うつ状態になります。人付き合いが嫌になり、大事と思っていた仕事のこともどうでも良くなって、引きこもったりします。第六段階では、生きていく気力や希望を失い、ボーとして周りに関心を持てなくなります。もっと進んで第七段階では、逃げ出し

たくなったり、死んでしまいたくなります。

疲れは軽いうちは休めば回復します。しかし、段階が進むにつれて、いくら頑張ろうとしても頑張れなくなります。専門的に治療を受けながら休まねばなりません。薬も必要になります。薬で少しぼんやりすることも、こころの休養に役立ちます。



## 入居施設交流会



1月29日(水)メンバーさんの希望で、グループホーム・福祉ホームの入居者の親睦交流としてボウリング大会と食事を開催しました。

ボウリング大会では、ストライクが出ると

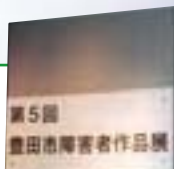
大歓声、またガーターの連続で大笑い。一生懸命のプレイで、笑いの渦に包まれたひとときでした。お腹ペコペコの状態で市内のバイキング料理へGO!。大勢で食べることの美味しさ、楽しさを味わい、またみな

さんから笑顔というご馳走をいただきました。

集団での生活はお互いの協力や助け合いが欠かせません。日頃から交流を深め、みんなで仲良く助け合うことの素晴らしさを再確認しました。



今年もたくさんの作品が発表された障害者作品展。展示された作品はどれもが情熱と個性の光る、すばらしい内容でした。



## 入賞の喜びと次回への意欲いっぱい 障害者作品展

毎年恒例となりました「豊田市障害者作品展」も第5回を迎え、昨年12月4日～15日にかけて豊田市美術館市民ギャラリーで開催され、多くの方にご覧いただきました。

今回は当院から9作品入賞され、その中のお一人が「豊田市議会議長賞」を受賞されました。審査にあたった先生より「作品から夢

や希望が感じられます。これからも頑張ってお作品を作ってください」というコメントをいただきました。入賞者のみなさんも「変わった作品にチャレンジしたい」「いろいろなものを作りたい」と、それぞれ次回に向けて熱意ある言葉を表明されていました。次回も頑張ってお素敵な作品ができることを願っています。

## ロビーコンサート開催

昨年12月19日、サン・クラブにおいて“RAKUDAチャイムクワイヤ”によるトーン・チャイムのロビーコンサートを開催し、地域の方・外来の方・病棟の方など大勢の方々へ聞いていただきました。

クリスマス間近ということもあって、会場のムードもクリスマス一色。トーンチャイムの音色がロビーいっぱいに広がり、素敵なクリスマスメロディーの演奏に酔いし

れました。演奏された曲目は、みなさんが一度は耳にした曲が多く、口ずさむ方もみえ、みんなでいっしょに歌ったり手拍子をしたりと、終始和やかなコンサートでした。RAKUDAチャイムクワイヤの方も「楽しく演奏できま

した」と、また機会があれば演奏して下さるとのこと。次回もいろいろな形でコンサートの企画ができたらと考えています。



3月15日～16日には、毎年恒例のサン・ヴィレッジ春の行楽へ行ってきました。この日のためにやりくりして積みた貯金での一泊旅行です。

今回は温泉旅行ということで、みんな何度も温泉に入り、お肌ツルツル、気

温泉に入って、大正村見学

## サン・ヴィレッジ春の行楽

分もリフレッシュ! 夜はビンゴ大会で盛り上がりました。枕が変わると寝つけない方、大いびきで仲間を寝かせない方、話しに花が咲いて夜明けがされた方など、メンバーさんとスタッフが寝食を共にし、忘れられない夜となりました。

翌日は、大正ロマン漂う街“大正村”を散策。ボランティアガイドさんのご案内で、

大正時代の美しい自然と歴史・文化に触れることができました。大正村ご自慢の季節料理を味わうこともでき、ほんとうに楽しい二日間でした。

今年も美味しい料理やカラオケなど大いに盛り上がり、仲間との良い交流の場となりました。来年も楽しい思いでのアルバムが増えるよう、みんなで期待しています。

# ! information

## 豊田西病院インフォメーション

常に質の高い精神科医療の提供を目指して日々変化する豊田西病院。  
このコーナーでは、そんな豊田西病院の最新情報をお届けしていきます。

みなさん、よろしく  
おねがいします!



# 外来担当医のご案内

曜日	第1診察	第2診察	第3診察
月 曜	豊田 かおり	大橋 直哉	森 省二
火 曜	坪井 弘次	小野 宏	小出 将則
水 曜	坪井 重博	嶋 宏昭	
木 曜	小野 宏	森 省二	
金 曜	大橋 直哉	豊田 かおり	
土 曜	坪井 重博	嶋 宏昭	廣江 隆弘
日曜・祝日	休 診		
受付時間	午前8時45分～11時45分		
診療時間	午前9時00分～12時00分		

※4月8日(火)より、第3診察を小出医師が担当します。

## 豊田西病院 スタッフより お知らせ。

### “第2デイ・ケア” のご案内

4月以降、「デイ・プログラム」型とする“第2デイ・ケア”を開設することになり、現在、準備を進めています。みなさんのご要望に応えられるようなプログラム作りをはじめ、「生活支援型」とする従来のデイ・ケアと、新しい「デイ・プログラム型」の2本立てで、デイ・ケアを展開していく予定です。デイ・ケア見学希望など、詳しくは、担当課スタッフ又は相談室にてお尋ねください。

## 西方見聞録

イベント ● トピックス

2002年11月～2003年3月

1月18日

### ナイト・ケアもちつき大会



ヨイショ!のかけ声とともに、ドスン!ベッタン!石臼と杵の懐かしい光景に、通りがかりの人もつい足を止めて見守ります。会場は立ち昇る湯気と、みんなの熱気で、寒さなんぞはどこへやら!「昔ようやったなあ〜!」「もっと腰を入れて!」などの声も飛びかいました。つきたてのモチは、あんころ餅に、またおろし餅にと、そのおいしさが大人気でした。



2月28日

### 坪井理事長ギターコンサート

恒例となりましたホールコンサートが、今年もみなさんのリクエストに応える形で行われました。この日のために日頃カラオケでできたえたのどを披露する人、懐かしのメロディに手拍子する人、いっしょに口ずさむ人…やさしいギターの調べがこだまして、終始和やかなコンサートでした。

12月26日

### 心の健康講演会(デイ・ケア)～小野医師～

“心の健康”と題しての講演会プログラムが行われました。日頃とはちょっと違う雰囲気の中で、みなさん熱心に耳を傾けた時間となりました。



12月26日

### クリスマス会(デイ・ケア)

恒例行事も、会をかさねる毎にメンバーからのアイデアは溢れ、その中でもケーキ作りは真剣そのもの。みんなで作った美味さは格別で、ケーキってこんなにおいしいんだ!と感嘆の声も。季節の風物もみなどで満喫した時間でした。



## 増改築ニュース!

今年1月下旬に、新病棟への引越しも終了し、一部新たな療養環境が整いました。今後は、第II期工事として、第2デイ・ケアの設置、病棟・検査室・喫茶・売店の増改築工事が予定されています。この秋頃には、新館完成の運びとなります。工事車両の往来等でご迷惑をおかけすることになりますが、療養環境整備のためとご理解いただき、ご協力をよろしくお願いいたします。



## 意見箱のご案内 — あなたの意見を待っています —

みなさんのご要望、ご意見に耳を傾け、よりよい病院づくりを目指すために、昨夏より意見箱を外来ロビー・各病棟に設置しています。この箱は定期的に回収し、お答え・取り組み・進捗状況を掲示させていただいております。みなさまからの率直なご意見により、スタッフもいろいろな視点に気づかされ、気持ちを新たにしています。

みなさまからの声をもとに、今後も“地域に開かれたよりよい病院づくり”を目指してまいります。どうぞ、お気軽にご意見をお寄せください。

豊田西病院 広報誌

# サン・メッセージ

San Message

平成15年3月31日発行 第14号

医療法人 研精会



# 豊田西病院

〒470-0344 愛知県豊田市保見町横山100番地  
TEL. 0565-48-8331 FAX. 0565-48-8318  
<http://www.toyotawest.or.jp/>